

本別消防庁舎各諸室想定機能

共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・照明は適宜設け、有効と判断される場所に人感センサー式を考慮する ・収納棚は適宜設ける ・換気設備を適宜設ける ・コンセントを適宜設ける ・ユニバーサルデザインを考慮する
------	---

【庁舎内】

室名	概要・機能
職員用出入口	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本施設職員の出入口として利用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来庁者との動線を考慮する ・職員用の下駄箱を設け、冬靴の収納、長靴の乾燥、臭気対策等を考慮する ・オートロック等のセキュリティ機能を設ける
車庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配備車両を収納する (大型消防車 6 台、救急車 2 台、指揮車 1 台、広報車 1 台及び連絡車 1 台) <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期間の暖房（10℃程度に保持）設備を設ける ・車庫の床面は、大型車両の駐車に耐え得るものとする ・車両手入れ等の作業スペースを設ける ・緊急車両の迅速な出動に配慮した計画とする ・車庫内に、十分な明るさを確保できる照明を適切な位置に設ける ・車両への乗り込みが迅速に行えるように適切な間隔で車両を駐車できるように整備する ・車両の排気ガス対策を施し、周辺環境に配慮した位置に設置した屋外の排気口より排出する ・防火衣、資機材等を洗浄するスペースを設ける ・排気ガスが庁舎室内に侵入しないように配慮する ・床は滑りにくい仕上げとし、適宜水勾配をとり、車庫内に排水溝を設ける ・車両出入口に自動、リモコン操作もしくは遠隔操作により開閉するオーバースライドドアを設ける ・オーバースライドドア閉鎖時の採光を考慮した構造とする ・救命ボート（310cm×147cm）置き場を考慮し、他の器材等も保管できるスペースを確保し、収納品の搬出を容易にできる構造とする ・常時充電車両に対応するための防水型コンセントを設ける ・機器充電用のコンセントを設ける ・車庫内に消火栓を設け、車両へ給水できるようにする ・車庫前にコンクリートエプロンを設ける ・車庫前の適当な位置にロードヒーティング設備を設ける ・車庫前には、夜間でも車両整備や除雪などの作業ができるように照明を設ける ・車庫内での洗車できるよう洗車機を配置、または配管し、車両停車位置で洗車できる構造とし、遮水カーテン等を設ける

室名	概要・機能
屋内ホース乾燥室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災等で使用したホースを乾燥させるスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動昇降式のホース乾燥昇降装置を設ける（40本分） ・ホースを洗浄する場所に隣接している ・最上階に至る階段室を隣接し、最下部の床は排水構造とする ・安全な階段の昇降ができるように配慮する
洗浄・消毒室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急活動で汚染された衣類、資機材等の滅菌消毒・洗浄等を行うスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急車両の駐車位置に隣接し、車庫から直接出入りできるものとする ・入口ドアの開閉は、センサー式（足センサー等）直接手で触れなくても容易に開閉できる構造とする ・自動手洗い場所（手指洗浄・消毒器、うがい器、温風式手指乾燥器）を設ける ・シンク及び汚物流し台を設ける ・床は耐水床とし、グレーチングを設ける ・臭気除去のための強力な換気装置を設ける
救急資器材庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急資機材の滅菌消毒作業や救急用資機材、薬剤保管スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素ボンベを収納する棚を設ける ・救急薬品を厳重保管できる構造とする ・救急用資機材の保管を無理なく行える構造とする ・救急資器材充電スペース及び必要数のコンセントを設ける
工具工作室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防活動用資機材及び車両整備や消防水利修理等に必要な器具、物品を保管する ・工作工具室を兼ね、工作や整備作業を行うことができるスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スコップ、桑等を収納する防災用品ラックを設ける ・空気ボンベを収納する棚を設ける ・車庫へ直接出入りできるような出入口を設ける ・簡易工作卓を設ける ・水難救助資器材（ドライスーツ、ブーツ等8着分の装備品、ロープ、救命ボート付属品）を収納できるスペースを確保する ・防火衣用洗濯機を設ける ・防火衣乾燥のため換気設備を設け、防火衣乾燥のスペースを確保する ・200Vコンセントを設け、コンプレッサーのスペースを確保する ・水用消火器30本の収納と充填スペースを確保する ・普通自動車のタイヤ28本を収納するスペースを確保し、棚等を設ける

室名	概要・機能
油庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料及びオイル等の保管するスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車庫から直接出入りできる動線を確保する ・屋内貯蔵施設としての機能を有する ・電気設備は防爆構造とする
ホース収納庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災等で使用するホースを収納するスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車庫内で管理する消防ホースを収納できる棚を設ける ・屋内ホース乾燥室から近く、消防車へホースを積載しやすい位置及び構造とする
職員出動準備室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員防火衣着装スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車庫に隣接し、出動時の動線を考慮する ・防火衣を職員同士が干渉せず、着装しやすいスペースを確保する ・職員用の防火衣ロッカー（26名分）を設ける ・出入口の扉は、容易に開けることができ、出動時に混雑しないように適宜設ける ・出動準備中の見やすい位置に災害用モニター（情報共有システム）を設ける ・各種災害出動に指令書を受け取りやすい動線を確保する ・携帯無線機や各種バッテリー等を充電できる台やコンセントを出動動線で持ち出しやすい位置に設ける ・冬期間の防火衣乾燥や災害出動後の臭気に配慮した換気設備を設ける ・資機材や予備防火衣の収納スペースを確保する ・照明は人感センサーと手動のどちらでも操作可能とする
事務室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員の執務及び来庁者の窓口対応スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日勤者、隔日勤務者を含め10～12名の職員が執務する ・交替職員分（22名分）の可動式袖机を整備し、その袖机を収納するスペースを確保する ・管理職3名分の執務机を整備する ・OAフロアとする ・事務室から出動準備室及び車庫への動線や幅員に配慮する ・災害情報や出動指令を確認する設備を設ける ・行事予定用及び掲示板用ホワイトボードまたはモニターを設ける ・間仕切り等の仕切られた給湯スペースを設ける
作戦会議室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員の執務及び来庁者の窓口対応スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12名程度の会議用の椅子、テーブルを設ける ・事務室に隣接して設ける ・ネットワーク環境を整備し、プロジェクター及びスクリーンを設ける ・web会議を行える環境を整備する

室名	概要・機能
書庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種書類、台帳保管スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湿気対策等に留意する ・広さ及び用途に適した可動式書架を設ける ・可動式書架間に移動スペースを確保する
町民相談室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5～6名程度の小会議スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来客対応用の椅子、テーブルを設ける
署長室（兼応接室）	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防署長の執務及び応接室 <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・執務机、6名程度の応接机及びキャビネット等を整備する ・ロッカー及び書籍棚を設ける
倉庫・備品庫・物入	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品類保管スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用備品及び消耗品を保管する棚を設ける ・掃除用品を収納する室を最適な位置に設ける ・デッドスペースを活用し、可能な限りその消耗品等を使用する諸室の近くに設ける ・諸室の数と位置は、適宜設ける
無線室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル無線設備、指令システム装置、町防災機無線等集約するスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種機器配線スペース確保のためOA室として整備する ・各種機器から発生する熱を考慮し温度管理ができるように整備する ・既存デジタル無線設備の移設を行い、今後の機器更新が容易に行えるように整備する ・卓上無線機及び町防災無線が操作しやすい台を設ける ・館内スピーカーへ音声等を流せるマイク及び音響設備を設ける ・町内一円を巡視及び現場活動を映し出すモニターを設ける ・電話及びFAXを設ける（事務室と隣接している場合は、動線を考慮すること） ・事務室と隣接とし、扉は設けない ・情報取得の目的のため、テレビアンテナ用端子を設ける ・防犯システム、シャッター遠隔、照明等の操作盤を設ける

室名	概要・機能
食堂・厨房 兼 待機室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の食堂及び待機室として使用するスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厨房設備、給湯器を設置する ・ 冷蔵庫・電子レンジ等を設置するスペースを確保する ・ 職員分のバスケットロッカーを設ける ・ 約10名が座れる食卓テーブル及び椅子を設ける ・ 食器や調味料が収納できる棚を設ける ・ ゴミの分別がしやすいスペースを確保する ・ 小上りスペースを確保する ・ 可能な限り事務室や出勤準備室の近くに位置し出勤動線を考慮する ・ テレビアンテナ用端子を設ける
玄関ホール	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本施設の入口として利用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎案内板を設置し、庁舎の玄関として相応しい空間とする ・ 消防及び防災の展示スペースを確保する ・ 夜間来客対応用のカメラ付きインターホンを設ける ・ 災害支援型自動販売機設置スペースを確保する ・ オートロック等のセキュリティ機能を設ける
仮眠室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当直勤務者の個室仮眠室（11室）として利用する ・ 当直勤務者の更衣室を兼ねる <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出勤準備室へ行きやすい動線を確保する ・ 各室に出勤指令が放送されるスピーカーを設ける ・ 2室を当務長室、副当務長室とし電話や来客によるインターホンに対応できる設備を設ける ・ プライバシーに配慮した設計とする ・ 各室で温度調整を可能とする ・ 通風、採光に配慮に配慮する ・ 部屋の遮音性に配慮する ・ 照明や空調スイッチは操作しやすい場所に設ける ・ ドアの開閉音の静粛性の高いものを使用する ・ 布団2組を収納するベッドを設ける ・ 諸室毎に2名分の更衣ロッカーを設ける
女性専用室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性隊員が専用で利用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性隊員専用の仮眠室、洗面所、シャワー室、トイレ等を設ける ・ 女性専用室側から施錠可能な扉を設ける <p>※他の機能は、仮眠室に準ずる</p>

室名	概要・機能
洗面室兼脱衣室 ・シャワー室 洗濯乾燥室	【用途】 ・男性職員の災害、訓練後及び起床後の洗面、シャワーに利用する ・消防活動等により汚れた衣類の洗濯や乾燥に使用する 【機能】 ・同時に複数使用可能な洗面化粧台を設ける ・洗濯機を設置できるスペースを確保する ・職員分の洗面用具が収納できるバスケットロッカーを設ける ・1人用ユニットシャワー室を2室設ける ・室全体が乾燥室となる構造とする ・換気設備を設け、複数枚の衣類等を乾燥させるために十分強度のあるポール等を設ける
管理職用更衣室	【用途】 ・管理職の更衣室として利用する 【機能】 ・4名分のロッカーを設ける
トレーニング室	【用途】 ・消防職員の体力錬成のために使用する 【機能】 ・トレーニングマシンを整備する
会議室 (災害対策本部室)	【用途】 ・30名程度の会議、研修等を行えるスペース ・災害時に災害対策本部として機能する 【機能】 ・会議用の椅子、テーブル、備品等を収納する附室を設ける ・災害用のモニター及びネットワーク設備を設ける ・災害時に通信可能な設備を設ける
団員用出入口	【用途】 ・消防団員の出入り口として利用する 【機能】 ・来庁者及び職員とは別となるように動線を確保する ・オートロック等のセキュリティ機能を設ける
消防団詰所	【用途】 ・団員の災害出動時の待機室としてのスペース ・団員の更衣室を兼ねる ・団長及び副団長の執務及び待機室を兼ねる 【機能】 ・第1分団用の収納棚及びキャビネットを設ける ・団長専用の執務机と椅子を設ける ・会議用の椅子、テーブル、備品等を収納する附室を設ける ・15名程度の会議スペースを設ける

室名	概要・機能
団員出動準備室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本団及び第一分団団員防火衣装着スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団員用出入口及び車庫に隣接し、出動の際の動線を考慮する ・ 団員用の防火衣ロッカー（40名分）を設ける ・ 出入口の扉は、容易に開けることができ、出動時に混雑しない広さとなるように設ける
講堂	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種式典、研修会、講習会等に使用する ・ 災害時の町民の避難スペースとして使用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議用の椅子、テーブル、備品等を収納する附室を設ける ・ 電動スクリーン、プロジェクター、音響設備、放送設備を設ける ・ 防音構造とする ・ 災害時の避難スペースとして、避難者が過ごしやすいスペースを考慮する
女性団員用更衣室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性団員の更衣スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プライバシーに配慮した設計とする ・ 女性団員10名程度のロッカーを設ける ・ 女性団員用更衣室側から施錠可能な扉を設ける
消防団資器材保管庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団が保有する備品、資器材、被服等の保管スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 備品、資器材、被服を収納する棚を設ける ・ 消防団員の被服試着が可能な仕切りと姿見鏡を設ける ・ 団員用の被服を掛けるクローゼット等を設ける
災害用非常食庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害用非常食等を保管する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厳寒期において食料および飲料水が凍結しない設備を整備する ・ 想定備蓄食料等は以下のとおり 備蓄食料、飲料水ほか備蓄品600箱程度（1箱の大きさは435×320×320mm） ・ 災害用非常食等を搬入、搬出しやすい構造とする

室名	概要・機能
廃棄物保管庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ等を集積するスペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物ごとに集積できるようボックスを設ける ・床は水洗い、排水できる構造とする ・換気設備を設ける
除雪物品庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪に使用するスコップ等の収納スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員玄関又は玄関ホールに隣接する位置に設ける ・除雪用のスコップ等の物品を収納するスペースを確保する
電気室・機械室	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の電気室及び機械室として使用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電による蓄電設備を設ける ・各機器は低騒音、低振動で窒素酸化物等の排出が少ないものを整備する ・機械室は、給排水、空調設備、暖房設備等に必要となる各種機器を集約して設ける ・故障、メンテナンス時に作業のしやすい配置及び出入口とする ・配電盤、通信指令用制御盤（MDF）、電話交換器等の設備を設ける
階段室・ 廊下等スペース	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内の階段及び廊下 <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の緊急出動の動線と来庁者の動線を確保する ・出勤時を考慮した幅員等のスペースを確保する ・安全な階段の昇降ができるように配慮する
男女トイレ バリアフリートイレ	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女トイレ及びバリアフリートイレ <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各階に人員規模に応じた個数を設ける ・手洗いカウンターを適宜設ける <p>※下水道整備がない地域のため、浄化槽を設ける。 (職員数及び避難施設として適した浄化槽の大きさとする)</p>

【付属建物等】

室名	概要・機能
訓練塔	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災防御、救助訓練等に使用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨3階建てとする ・昇降用の階段を設ける ・各階の平面開口部（窓）の上部、壁、床面には、適切な位置にステンレス製アンカーを設ける ・火災想定訓練のため、一般住宅の窓を模した進入口を設ける ・濃煙検索訓練を実施できるよう可動式のパーテーションを整備する ・マンホール救出訓練を想定し、2階床面に直径60cmのマンホール蓋を設け、その下1階壁面に足かけを設ける ・照明は破損・水濡れ防止構造とし、防水コンセントを設ける ・床はすべりにくいものに仕上げる
タイヤ保管庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型車両のタイヤ40本以上を保管する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型車両のタイヤを持ち出しやすいスペース及び動線を設ける ・台車等の出入りが容易な構造とする
訓練スペース	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種消防訓練及び車両駐車スペース ・緊急消防援助隊受援スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防演習（小隊訓練、消防操法及び放水訓練）が十分行える広さ（おおよそ100m×80m）を確保する ・消防車両の転回荷重に耐える舗装とする ・平時は防災広場とするスペースとし、災害時に一時避難場所として活用可能な広さを確保する ・災害時に緊急消防援助隊及び自衛隊が宿営等の滞在可能な広さを確保する ・災害時に利用可能なトイレ、炊事場等の設備を設ける
車両転回スペース	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両が安全に出入庫できるための車両転回可能なスペース（舗装） <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防車両の転回荷重に耐える舗装とする ・放水訓練等で、十分な排水が可能なように排水溝を設け、床勾配を確保する
来庁舎用駐車場	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来庁舎用の駐車場スペース <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地広さに応じた台数のスペースを確保する ・道路からの進入路は、緊急車両の出動動線と重ならないようにする

室名	概要・機能
職団員用駐車場	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員用及び消防団員用の駐車場 <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・約60台分のスペースを確保する ・道路からの進入路は、緊急車両の出勤動線と重ならないようにする
駐輪場	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来庁者及び職員の駐輪場として使用する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車、オートバイ用として屋根付きを確保する
耐震性貯水槽	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災対応用の防火水槽 <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震構造の60t以上の防火水槽を整備する
ヘリ離着陸場	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災ヘリ及びドクターヘリの離着陸場として整備する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土埃や粉じんが飛散しづらい地表となるように整地する
非常用発電設備	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎の電力供給、配電設備を収納する <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電機を整備する ・各機器は低騒音、低振動で窒素酸化物等の排出が少ないものを設ける ・室内の温度管理が行える設備を設ける
防災資機材備蓄倉庫	<p>【用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段ボールベッド、その他災害発生時に使用する資機材を保管する倉庫 ・資機材の搬入搬出は主にトラックを用いることを想定 <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時において物品の搬入搬出が容易にできるよう十分なスペース、設備を確保する ・想定収納物品は以下のとおり <ul style="list-style-type: none"> 真空パック毛布700枚、アルミマット1000枚 段ボールベッド220個、間仕切りテント220張 ポータブルストーブ35台（トヨタミKS-67H） 発電機（240kw 5台、900kw 20台） 可搬型ディーゼル発電機（寸法目安3200×1200×1600mm、重量目安2800kg）3機 ガソリン携行缶10缶、灯油ポリタンク10個 <p style="text-align: right;">など</p>